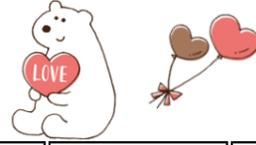




太陽と月のカレンダー



※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日) 日の出 月の形 日の入 ▼情報 天文現象 暦(こよみ)	1 (木) 06:41 17:11	2 (金) 06:41 17:12	3 (土) 06:40 17:13 節分 下弦	4 (日) 06:39 17:14 立春	5 (月) 06:38 17:15	6 (火) 06:37 17:16	7 (水) 06:36 17:18	8 (木) 06:35 17:19 明け方、東の空で月と金星が接近	9 (金) 06:35 17:20	10 (土) 06:34 17:21 新月
11 (日) 06:33 17:22 建国記念の日 ★星空さんぽ	12 (月) 06:32 17:23 振替休日	13 (火) 06:31 17:24	14 (水) 06:30 17:25	15 (木) 06:29 17:26 月と木星が接近	16 (金) 06:27 17:27	17 (土) 06:26 17:28 上弦 ★トワイライトプラネタリウム	18 (日) 06:25 17:29	19 (月) 06:24 17:30 雨水	20 (火) 06:23 17:30	21 (水) 06:22 17:31
22 (木) 06:21 17:32	23 (金) 06:19 17:33 天皇誕生日 夜明け前の東の空で金星と火星が接近	24 (土) 06:18 17:34 満月(一年で最も小さく見える)	25 (日) 06:17 17:35 ★全編生解説プラネタリウム	26 (月) 06:16 17:36	27 (火) 06:14 17:37	28 (水) 06:13 17:38	29 (木) 06:12 17:39 ★2024年はうるう年	☆2024年は閏年(うるうどし) 地球が太陽の周りを1周する日数(およそ365.24219日)が365日より少し長いので、季節と暦(カレンダー)がずれないように4年に一度一日を入れて修正する。私たちが現在使っている「グレゴリオ暦」では、西暦年号が4で割り切れる年を閏年としている。ただし例外があり、西暦年号が100で割り切れて400では割り切れないときは閏年にならない。閏年にならない年は「平年」という。		



二十四節気とは、太陰暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法。旧暦。)を使用していた時代、暦と季節が少しずつずれるので、季節とずれない目印として考え出されました。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。

立春(りっしゅん)…この日から立夏の前日までが春。まだ寒さの厳しい時期ですが、日脚は徐々に伸び、九州や太平洋側の暖かい地方では梅が咲き始める頃です。
雨水(うすい)…空から降るものが雪から雨に変わる頃、深く積もった雪も融け始めます。春一番が吹き、九州南部ではうぐいすの鳴き声が聞こえ始めます。

見られたらラッキー!? りゅうこつ座のカノープス

冬の星座の1等星の中で、めったに見られない星がりゅうこつ座のカノープスです。カノープスは、全天で最も明るいおおいぬ座のシリウスに次いで、2番目に明るい星です。ところが、東京では南のごく低い、地平線のすぐ上にしかのぼらず、のぼっている時間も短いため、なかなか見られません。

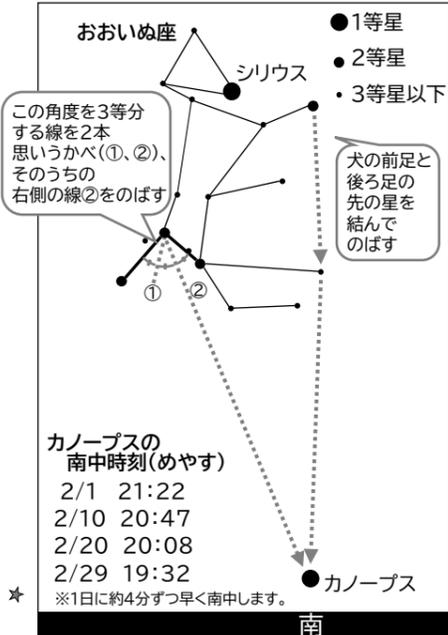
この星は中国では「南極老人星」という仙人に見たてられています。これは日本の七福神の中の寿老人や福祿寿という、長寿の神様にあたります。そのため、カノープスは「見れば長生きができる、おめでたい星」とも言われています。

カノープスを探すときのポイント

- ①カノープスが一番高くなる、南中の時刻(ま南にきた時)に探す。
- ②真南に、山や建物のない場所で探す。(安全な場所なら、高いところで探すのもおすすめ。)
- ③地平線まですっきりと晴れたときに探す。

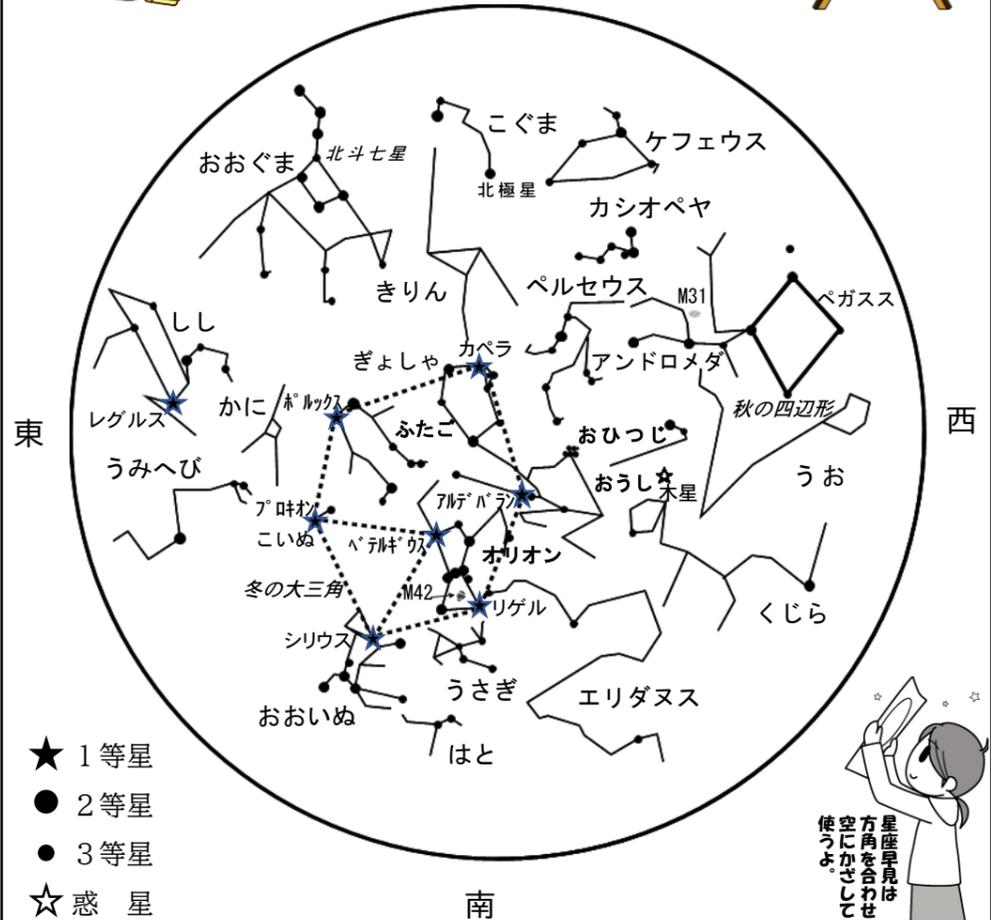
カノープスは、東京より緯度の高い東北や北海道では空にのぼらないため見られません。逆に、緯度の低い沖縄などでは、東京より高くなるのぼります。さらに、赤道を超えて南半球に行くと、空高くのぼる様子が見られます。

おおいぬ座の星からのカノープスの探し方



★かんたん星座早見★ 2月

(月は描いてありません)
北



★ 星座早見は
方角を合わせて
使ってください

★プラネタリウムイベント情報!

- ★冬の星空さんぽ ... 2/11 (日) 15:50~16:40 見ごろとなっている星や星座、天文現象などをたっぷりとお話します。
- ★トワイライトプラネタリウム ... 2/17 (土) 18:00~18:50 「SNOWFLAKE~雪は天からの手紙~」 観覧料: 大人500円 4歳~中学生150円
- ★全編生解説プラネタリウム ... 2/25 (日) 15:50~16:40 星空の解説とテーマ解説「星と在る~天体の動きと人の営み」
※詳しくはホームページ等でご確認ください。

ホームページは
こちらから

